

## ▼採血検査・検尿検査

### 血液検査の目的



病気の早期発見 貧血や生活習慣病、その他臓器の異常など、疾患の有無を早期に発見するために血液検査を行います。



治療方針の確定 血液内に含まれる成分、量等を調べることで、疾患の診断や治療方針の決定にあたって有益な情報を得ることができます。



治療状況の確認 治療中の疾患の経過観察、治療効果の確認にも有効です。



### 費用負担

健康診断の場合、費用は自費での計算となります。

自覚症状がある時や病気の治療目的での実施の場合は、健康保険を使って計算いたします。

### 予約など

健康診断の場合、電話にてご相談ください。

治療目的の場合は一度診察を受けて頂き、医師とご相談下さい。

### 尿検査の目的

尿検査とは、一般的な健康診断でも実施される検査項目で、尿中に存在する細胞やたんぱく質、糖などにより身体の健康状態を検査します。



主に、腎臓系や尿路系の疾患を発見するのが目的ですが、これらの結果から糖尿病や肝臓病、膠原病や骨髄腫、がんなどの発見につながることもあります。

